



野底小学校だより
令和7年6月号

野小っ子



〔連絡先〕
住所：石垣市字野底138番地
TEL：0980-89-2144
FAX：0980-89-2079
Email:nosoko-s@ishigaki.ed.jp



「違い（らしさ）」を豊かさに

見出しは、5月の校長講話のテーマです。理由は、自分らしさに気づき、自信を持って「らしさ」を発揮してほしい。そのために、子供たちに自分のものの見方や考え方を豊かにし、関わりを広げてほしい。異なった意見や立場に対して、なぜ、そのような意見や立場をとるのかを相手の立場に立って考え、理解しようとする態度を育てたい。という思いから設定しました。

講話の中では、学校（社会）は、違う人の集まりであることを理解させ、自分の「らしさ（人に受け入れられる良さ）」の発見する時間をもちました。子供たちは、それぞれにじっくり自分を見つめ直しワークシートに記入していました。

今後、子供たちが、お互いの違いを認め合い、その人「らしさ」として受け入れることができ、子供たち一人一人が、安心して通える魅力的な学校づくりをみんなで進めることができたらと期待しています。

6月は平和月間です。この内容は、「平和」の根底に繋がる大切なことだと考えています。



子供たちのそれぞれの「らしさ」は、表にあることだけではないことを伝えています。ご家庭でも話し合ってみてください。



6月生活目標 ○進んで仕事をしよう

自主性を育むには、まず「自分で考える習慣」を身につけさせること、そして「失敗を恐れずに挑戦できる環境」を整えることが大切です。また、成功体験を積み重ね、過干渉を避け、子供に選択肢を与え、自分の意見を表明させる機会を増やすことが重要です。また、結果のみ取り上げてほめるのではなく、その過程での「気づき」や「行動」「努力」などについてたっぷり褒め、認めてあげましょう。

必ず一人一人に良さがある！

じぶん はっけん
自分らしさを発見しよう！

校長講話 5/14

のきしょうがっこう 野底小学校 ねん 年 名前

自分にあてはまると思う言葉を探して、○をつけてみよう。

聞き上手 (好き)	話し上手 (好き)	元気がいい	正直	まじめ
すなお	よく気がつく	挑戦することが がすき	くよくよ しない	あきらめない
よく考える	積極的	健康	ねばり強い	決めたことを 守る
明るい	誰とでも 仲よくできる	人の気持ち が分かる	責任感がある	友達の良さを 発見できる
行動力がある	手先が器用	おもしろい	勇気がある	あいさつが できる
自分のよさを 発見できる	みんなと 協力できる	人に教える ことができる	親切	字がきれい
運動が得意 (好き)	食べ物が好き 嫌いが無い	時間を守る	質問できる	早寝早起き
計画的にたて 行動できる	人のせい にしない	夢や目標 がある	決めたことを 続けることが できる	自分のことが 好き
自分の意見が はっきり 言える	約束を守る	がんばりや	よく食べる	掃除が上手 (好き)
絵が上手 (好き)	勉強ができる (好き)	読書が好き	盛り上げ上手 (好き)	優しい

□ほかに自分らしいなど思うことがあれば書いてください。

6月の行事

- 2日（月）平和月間スタート
- 3日（火）内科検診
- 4日（水）児童朝会・委員会
- 6日（金）4校時授業（給食あり）
- 9日（月）安全教室（救急救命）
- 10日（火）授業参観（2・3校時）
- 11日（水）校長講話
- 16日（月）水曜日の時間割・クラブ
- 17日（火）宿泊学習（1日目）5・6年
- 18日（水）月曜日の時間割
宿泊学習（2日目）5・6年
- 23日（月）慰霊の日
- 24日（火）平和集会（3校時）
- 25日（水）校内研修（予定）
- 26日（木）稲刈り（予定）
ウミショウブ観察5・6年
- 27日（金）水泳学習①
- 30日（月）水泳学習②

【5月 野小っ子学びの姿】

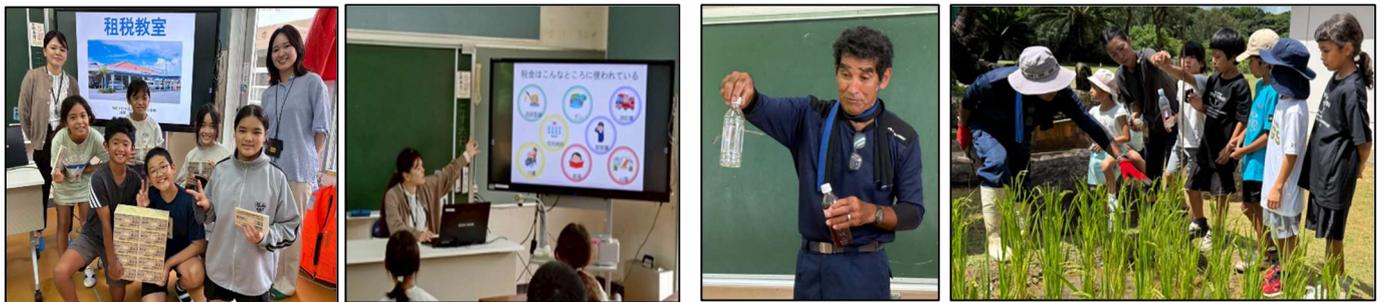
令和7年度第1回北部地区集合学習を2日（金）に石垣青少年の家で開催しました。北部地区の幼児・児童約60名が参加し、全体レクや学年別の取り組みを行いました。

北部地区集合学習は、平成元年（1989年）に平久保・明石・野底の3校3園で始まり、平成16年から伊野田幼・小が参加しています。この集合学習を通して、幼児・児童の社会性を育み近隣校の親睦と交流を深めることがねらいです。

今年度は、野底小学校が担当校となり、集合学習の企画を行い実施しました。年2回計画しており次回は、10月31日に野底小学校を会場に合同の授業を行う予定です。



笑顔あふれる交流、レクを通してみんな仲よくなりました。野底小学校の児童会の皆さんが、会の進行役を務めました。



税の役割などについて学ぶ租税教室が、26日（月）5・6年生を対象に行われました。子供たちは身近なところで税金が使われていることなど授業を通して学びを深めていました。

「稲にムシが！ どうにかしたい。」の課題を解決するために、担任の指導のもと、稲作農家の下地良男さんに自分たちで電話をして来校依頼し、木酢液によるムシが近寄らない対策を行いました。今年も多くの方に応援いただいています。感謝！



【ウミショウブの水槽が2槽に！】

5月7日に大堀健司さん、則子さんの協力で新たな水槽を設置しました。今後、2023年8月に設置した水槽と条件を変えウミショウブの成長具合を比較観察するために使用する予定です。

また、14日には新しく加わった5年生もいることから、「ウミショウブがどのような植物なのか」から学習しました。雄花と雌花の受粉の仕方を学ぶ際に「表面張力」が働くシステムについて実験し、実感として理解していました。今後、子供たちからどのような疑問が出て解決に向け学びが深まっていくか楽しみです。今年度も大堀さんや多くの企業、地域の方々の理解と協力をいただきながら学習を進めていきます。よろしくお祈りします。